

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-1 農業の担い手の確保

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

目的

1 農作業の効率化や農地の集約、県営土地改良事業を活用した土地改良施設の機能維持等により営農環境の整備を推進し、地域の中心的担い手を確保します。

目標

1 農業の担い手の経営確立支援

農業用機械の導入や施設整備への支援、スマート農業の推進等による経営の安定化及び土地改良施設の更新・修繕や土地改良事業の実施等により農業生産基盤の維持向上を図るとともに、人・農地プランの実質化を通して経営拡大や農地集約を推進することにより、効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援し、地域の中心的担い手を確保します。

実績

1 農業の担い手の経営確立支援

(1) 農業用機械導入・施設整備への支援による農業経営の安定化や、土地改良施設の更新・修繕等による農業生産基盤の維持向上を図るとともに、人・農地プランの実質化の取組により農地集約と地域の中心的担い手の確保に努めました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	人・農地プランに位置付けられた地域の中心経営体への農地集積率	46.0 %	42.6 %	48.0 %	50.0 %

理由 ※令和3年度目標と令和3年度実績の間に乖離がある場合

幅広い農業者等を対象にし、地域での話し合いを複数回実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で話し合いが実施できず農地集約の議論を深めることができなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

実質化された人・農地プランに基づき、農業委員や農地利用最適化推進委員と連携しながら農地集積を進め、地域の中心的担い手の確保に努めます。

令和３年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	農業総務費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・02農業総務費
施策	3－1－1 農業の担い手の確保 3－1－2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農業振興に係る関係団体等を支援し、農業の担い手の農業経営の安定を図ります。

目的

農業の担い手の農業経営の安定を図るため。

区分		令和３年度予算	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等への支援及び連携を通して、地域農業の経営安定を図りました。	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態
活動指標	農業振興に係る関係団体等支援数	4 団体	4 団体	4 団体	4 団体
事業費（千円）		41,528	41,361	3,196	3,196
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、農業振興に係る関係団体等と連携して各種事業を実施し、地域農業の経営安定を図ります。

令和３年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農林夢づくり課 事業 水田農業推進事業費 予算科目 01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費

施策 3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大 創生総合戦略 該当なし

事業概要

経営所得安定対策を推進し、適正な水稲作付、大豆、そば等の土地利用型作物や地域振興作物に位置付けた果樹、野菜等の園芸作物を組み合わせた営農調整を実施します。また、新型コロナウイルス感染症の影響による米価下落で収入が減少した稲作農家に対して、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、営農意欲と農業生産の維持・向上を図るため、次期作に向けた経費を支援します。

目的

経営所得安定対策の推進により、農業者間、地域間の望ましい水田農業経営の確立を図るため。

区分		令和３年度予算	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立された状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立を図りました。	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立された状態
活動指標	経営所得安定対策等説明会の開催回数	5 回	10 回	5 回	5 回
事業費（千円）		22,461	21,002	11,461	11,461
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

凍霜害対策や米価下落対策への説明会を追加で実施したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続きＪＡや各地区農事実行組合長等と連携しながら経営所得安定対策を推進し、水田農業の確立を図ります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手等経営確立支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

地域の中心的担い手（認定新規就農者、認定農業者等）の育成にあたり、農業用機械の導入、施設整備及び農地賃借料等を補助します。

目的

地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営が確立された状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化を図りました。	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態
活動指標	認定新規就農者支援件数	8 件	9 件	8 件	8 件
	認定農業者・集落営農組織支援件数	15 件	23 件	15 件	15 件
事業費（千円）		5,817	4,730	6,000	6,000
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

件数の増加は、支援制度が周知されたことに加え、補助金上限未満の申請件数が想定より多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

効果的な支援内容を検討しながら、引き続き地域の中心的担い手の農業経営の確立を支援します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	強い農業・担い手づくり総合支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

人・農地プランに位置づけられた中心経営体等が、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、取得に要する経費から融資等の額を除いた自己負担額について補助します。

目的

中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	複数の農業者の要望に対して事業計画の策定を支援し国に要望したが、全国的な競争率の上昇により採択されませんでした。	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態
活動指標	経営体支援件数	3 件	0 件	3 件	3 件
事業費（千円）		0	0	10,000	10,000
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

複数の農業者の要望に対して事業計画の策定を支援し国に要望したが、全国的な競争率の上昇により採択されなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	地域農業振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

各地域で作成した「実質化した人・農地プラン（地域農業の未来の設計図）」に基づき、農地集積や地域農業の担い手への支援を推進し、地域農業の発展を図ります。

目的

地域農業における農作業の効率化や農地の集約を進めるなど就農しやすい環境整備を推進し、多様な担い手を育成するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成されました。	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態
活動指標	「人・農地プラン」座談会開催回数	9回	0回	9回	9回
事業費（千円）		22,455	20,494	18,412	18,412
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

幅広い農業者等を対象にし、地域での話し合いを複数回実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で話し合いが実施出来ませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

地域農業の将来に関する話し合いを継続し、実質化された人・農地プランに基づき、農地の集約や担い手の育成に係る取組を進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農林夢づくり課 事業 畜産振興事業 予算科目 01一般会計・06農林水産業費・01農業費・04畜産業費

施策 3-1-1 農業の担い手の確保 創生総合戦略 該当なし

事業概要

乳用牛の育成を支援するため、芳刈放牧場にて申請牛の預託を受け、飼育・管理のほか、種付けの実施、施設・機械の管理・補修等の放牧事業運営を行います。また、乳用牛の導入を推進するため、農業協同組合が農業者に乳用牛導入に係る資金の貸付を行う場合において、農業協同組合に対し導入資金の原資を貸し付けすることにより、乳用牛の資質向上と増殖を図ります。

目的

公共牧場の事業運営による市内酪農家の飼料購入費や労働負担を軽減し、優良な乳用牛の資質向上と増殖を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	乳用牛の資質向上と増殖が図られている状態	資質向上と増殖が図られている状態	資質向上と増殖が図られました。	資質向上と増殖が図られている状態	資質向上と増殖が図られている状態
活動指標	放牧日数	155 日	150 日	155 日	155 日
事業費（千円）		18,933	18,585	19,198	19,198
従事人工		0.25	0.25	0.25	0.25

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公共牧場の運営等を通して、酪農農家の労働負担や高騰が続く飼料購入費負担の軽減を図るとともに、乳用牛の資質向上と増殖に努めてまいります。

令和３年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	農地整備事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・05農地費
施策	３－１－１ 農業の担い手の確保			創生総合戦略	該当なし

事業概要

土地改良施設の整備や維持保全に対する補助金・負担金を交付する事業及び国営・県営造成施設管理体制整備促進事業、上山地区・最上川中流２地区基幹水利施設ストックマネジメント事業、最上川中流地区基幹水利施設管理事業、松沢地区農地整備事業、・権現堂地区農村地域防災減災事業、つるみ石地区農村地域防災減災事業を行います。

目的

農地や農業用施設の整備や維持保全を図るため。

区分		令和３年度予算	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標	当該地区における土地改良事業が完了した状態	水利施設更新を実施している状態 農地整備事業を実施している状態	水利施設更新を実施しました。農地整備事業を実施しました。	水利施設更新を実施している状態 農地整備事業を実施している状態	水利施設更新を実施している状態 農地整備事業を実施している状態
活動指標	松沢地区における農地整備率	90 %	96 %	95 %	97 %
	権現堂地区における排水路整備率	40 %	61 %	50 %	80 %
	つるみ石ため池の整備率	10 %	11 %	45 %	73 %
事業費（千円）		43,032	41,432	57,242	40,312
従事人工		0.35	0.35	0.35	0.35

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

権現堂地区における排水路整備については、国の補正予算により事業費が増額され、事業の進捗が図られたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

県や土地改良区などの関係機関とともに、水利施設の更新事業及び農地整備事業を推進してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手確保・経営強化支援事業費（繰越）	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

次世代を担う経営感覚に優れた担い手を育成し、力強く持続可能な農業構造を実現するため、地域の担い手が農産物の輸出や低コスト化など農業経営の発展に意欲的な取組を行う場合、必要な農業用機械・施設等の導入を支援します。

目的

中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	農業用機械等取得への支援し、担い手の農業経営の拡大・発展を図りました。	—	—
活動指標	担い手支援件数	1 件	1 件	—	—
事業費（千円）		1,815	1,681	—	—
従事人工		0.1	0.1	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業用機械・施設等の導入を支援します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農業委員会 事業 委員会運営費 予算科目 01一般会計・06農林水産業費・01農業費・01農業委員会費

施策 3-1-1 農業の担い手の確保 創生総合戦略 該当なし

事業概要

農業委員会法の改正により、農地法に基づく許認可に加えて、担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進など農地利用の最適化を目指し活動することとなる農業委員等の活動を支援します。

目的

農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	担い手への農地集積・集約化を推進する状態	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られている状態	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られました。	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られている状態	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られている状態
活動指標	農業委員会総会開催回数	12回	12回	12回	12回
事業費（千円）		21,373	18,699	20,593	20,693
従事人工		1.8	1.8	1.8	1.8

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、農地利用の最適化に向けて会議や研修を実施していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農業委員会	事業	農業者年金事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・01農業委員会費
施策	3－1－1 農業の担い手の確保			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農業者年金基金より事務委託を受けて行う業務です。農業者年金受給に係る手続きのほか、新規加入者獲得のため、新規就農者等の農業者年金未加入者に対し、加入推進活動を行います。

目的

多くの農業者が単独の経営を行っているため、厚生年金等に参加していない若者が多いことから、老後を見据えたライフプランの設計を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	農業者年金により、農業者の老後生活が安定している状態	農業者年金により、農業者の老後生活が安定がしている状態	農業者年金により、農業者の老後生活が安定しました。	農業者年金により、農業者の老後生活が安定がしている状態	農業者年金により、農業者の老後生活が安定がしている状態
活動指標	現況届提出率	100 %	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		4,079	3,956	4,035	4,035
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知及び新規就農者を中心とした個別訪問を実施し、農業者年金加入者増に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農業委員会 事業 農地中間管理事業費 予算科目 01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費

施策 3-1-1 農業の担い手の確保 創生総合戦略 該当なし

事業概要

農地の中間受け皿になる農地中間管理機構を活用し、担い手への農地集積・集約化を進めます。

目的

担い手への農地集積・集約化を図り、経営拡大と効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	農地中間管理事業が認知され、農地の集積・集約化が進んだ状態	農地中間管理事業の活用により、農地の集積が進んでいる状態	農地中間管理事業の活用により、農地の集積が進みました。	農地中間管理事業の活用により、農地の集積が進んでいる状態	農地中間管理事業の活用により、農地の集積が進んでいる状態
活動指標	チラシ等による周知回数	3回	3回	3回	3回
事業費（千円）		9,337	6,807	9,337	9,337
従事人工		0.45	0.5	0.45	0.45

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、農地中間管理機構にすべての農地を貸し付けた者等に対して交付される経営転換協力金について、想定よりも対象者が少なかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

今後、農家の高齢化により貸出希望の農地の増加が見込まれることから、引き続き、担い手への農地の集積・集約化を進め、経営拡大と効率的・安定的な農業経営の確立を図ります。

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-2 農産物販売額の拡大

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり
かみのやまワインによる交流人口の拡大

目的

2 農産物のブランド化及び6次産業化を推進するとともに、販路拡大を図り農産物販売額を拡大します。

目標

1 農産物のブランド化と販路拡大

作付けする農作物の種類や品目を厳選し、品質向上対策や多様な販売方法の促進を図り、地理的表示（GI）保護制度の取得等高品質化及び他産地との差別化を推進します。また、近年増加傾向にある病害虫対策に取り組み生産量の確保に努めるとともに6次産業化を推進し、農業経営の安定を図ります。販路拡大については、インターネット等の多様な媒体を活用した積極的な宣伝活動や大都市圏での販売促進及び地産地消活動を通し、本市農産物の認知度を高めるとともに、農家、農業関係団体、観光関係者及びその他関係する機関と連携を図ります。

2 かみのやまワインによる地域振興

地域資源である「ワイン」をキーワードとして生産・醸造・消費の拡大に取り組むとともに、各分野連携による相乗効果により、農業経営の安定と地域振興を図ります。

実績

1 農産物のブランド化と販路拡大

（1）赤系西洋なしの産地化への支援を行ったほか、山形大学と連携した園芸作物栽培支援システム「かるほく」が本格稼働し、農家170名が活用しました。

2 かみのやまワインによる地域振興

（1）農家7名に対し、棚設置や機械導入への支援を行い、栽培面積の拡大に努めました。また、ワイナリー創業希望者をワンストップで支援し、移住者があったほかワイナリー創業に向けた準備が進捗しています。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	個人経営の認定農業者一人あたりの販売額	12,000 千円	11,270 千円	12,500 千円	12,500 千円
	ワインぶどう栽培面積	63 ha	65 ha	64 ha	65 ha

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

多品目に渡り遅霜による凍霜害が発生し、収穫量確保ができなかったことから、収入が減少しました。

目標の実現に向けた今後の取組

異常気象が大きな影響をもたらしていることから、運用を開始した栽培支援アプリ「かるほく」などを活用し、農業経営の安定化が図られるよう支援していきます。また、ワイナリー創業希望者の早期実現に向けてサポートをしていきます。

令和３年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	農業総務費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・02農業総務費
施策	3－1－1 農業の担い手の確保 3－1－2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農業振興に係る関係団体等を支援し、農業の担い手の農業経営の安定を図ります。

目的

農業の担い手の農業経営の安定を図るため。

区分		令和３年度予算	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等への支援及び連携を通して、地域農業の経営安定を図りました。	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態
活動指標	農業振興に係る関係団体等支援数	4 団体	4 団体	4 団体	4 団体
事業費（千円）		41,528	41,361	3,196	3,196
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、農業振興に係る関係団体等と連携して各種事業を実施し、地域農業の経営安定を図ります。

令和３年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農林夢づくり課 事業 水田農業推進事業費 予算科目 01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費

施策 3－1－1 農業の担い手の確保 3－1－2 農産物販売額の拡大 創生総合戦略 該当なし

事業概要

経営所得安定対策を推進し、適正な水稲作付、大豆、そば等の土地利用型作物や地域振興作物に位置付けた果樹、野菜等の園芸作物を組み合わせた営農調整を実施します。また、新型コロナウイルス感染症の影響による米価下落で収入が減少した稲作農家に対して、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、営農意欲と農業生産の維持・向上を図るため、次期作に向けた経費を支援します。

目的

経営所得安定対策の推進により、農業者間、地域間の望ましい水田農業経営の確立を図るため。

区分		令和３年度予算	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立された状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立を図りました。	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立された状態
活動指標	経営所得安定対策等説明会の開催回数	5 回	10 回	5 回	5 回
事業費（千円）		22,461	21,002	11,461	11,461
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

凍霜害対策や米価下落対策への説明会を追加で実施したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続きＪＡや各地区農事実行組合長等と連携しながら経営所得安定対策を推進し、水田農業の確立を図ります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農林夢づくり課 事業 ブランド化推進事業費 予算科目 01一般会計・06農林水産費・01農業費・03農業振興費

施策 3-1-2 農産物販売額の拡大 創生総合戦略 該当なし

事業概要

農産物の消費拡大、価格向上を図るため、本市農産物の魅力を消費者に伝え、ブランド力を向上させることが重要であることから、生産者団体・組合等が実施する農産物のPR活動、販路拡大、果樹病虫害対策、農産加工品開発等の取組に対して支援を行います。

目的

農作物の栽培技術や多様な出荷方法の習得を図り、高品質化及び他産地との差別化を推進するため。また、多様な媒体を活用した宣伝活動や大都市での販売促進を通し、本市農産物の認知度を高めるとともに、関係者と連携を図り農産物の販路拡大に努め、さらに農家と食品関連企業が連携し、6次産業化を推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	本市農産物が高品質化し、他産地との差別化が図られ、認知度が高まり、大都市圏販売が促進されている状態。また、関係団体と連携し、地域資源を有効活用した6次産業化が推進されている状態	消費地で上山産農産物のPR・販促活動を実施した状態 本市資源を活用した新商品が開発された状態	仙台駅前での上山産農産物のPR・販促活動を実施しました。また、上山産果実を使用したドライフルーツとチョコレートを組合わせた新商品が開発されました。	消費地で上山産農産物のPR・販促活動を実施し手した状態 本市資源を活用した新商品が開発された状態	消費地で上山産農産物のPR・販促活動を実施し手した状態 本市資源を活用した新商品が開発された状態
活動指標	大都市圏を含む消費地での上山産農産物のPR・販促活動	10 件	1 件	10 件	10 件
	農産物加工品開発支援団体数	2 団体	1 団体	2 団体	2 団体
事業費（千円）		50,511	42,850	5,450	5,450
従事人工		1.7	2.2	1.7	1.7

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント開催の中止・減少及び感染対策による出展控えがあったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症にかかる社会情勢を鑑みながら、事業効果が上げられるよう生産者等の支援を進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	食育等推進事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3－1－2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

地産地消の推進と本市農業の振興を図るため、学校給食に対し本市特産果樹を中心に地場産の高品質で安全・安心な農産物を提供します。

目的

地産地消活動の推進を通し、本市農産物の認知度を高めるとともに、農家、農業団体、観光関係者及びその他関係する機関と連携を図り、農産物の販路拡大に努めるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	本市ならではの資源を活用し食育・地産地消が推進されている状態	上山特産物に特化した地産地消・食育の普及啓発活動を行った状態	学校給食等に対し、地場産の高品質で安全安心な農産物を提供しました。	—	—
活動指標	食育計画策定	1 回	1 回	—	—
事業費（千円）		799	799	—	—
従事人工		0.2	0.2	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

本事業については、一定の成果を得られたことから廃止しますが、引き続き、次世代を担う子どもやその保護者、市民に対し、本市農産物への理解を得るとともに食育の普及啓発に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手等経営確立支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

地域の中心的担い手（認定新規就農者、認定農業者等）の育成にあたり、農業用機械の導入、施設整備及び農地賃借料等を補助します。

目的

地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営が確立された状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化を図りました。	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態
活動指標	認定新規就農者支援件数	8 件	9 件	8 件	8 件
	認定農業者・集落営農組織支援件数	15 件	23 件	15 件	15 件
事業費（千円）		5,817	4,730	6,000	6,000
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

件数の増加は、支援制度が周知されたことに加え、補助金上限未満の申請件数が想定より多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

効果的な支援内容を検討しながら、引き続き地域の中心的担い手の農業経営の確立を支援します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

農林夢づくり課

事業

強い農業・担い手づくり総合支援事業費

予算科目

01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費

施策

3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

人・農地プランに位置づけられた中心経営体等が、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、取得に要する経費から融資等の額を除いた自己負担額について補助します。

目的

中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	複数の農業者の要望に対して事業計画の策定を支援し国に要望したが、全国的な競争率の上昇により採択されませんでした。	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態
	経営体支援件数	3 件	0 件	3 件	3 件
活動指標					
事業費（千円）		0	0	10,000	10,000
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

複数の農業者の要望に対して事業計画の策定を支援し国に要望したが、全国的な競争率の上昇により採択されなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	地域農業振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

各地域で作成した「実質化した人・農地プラン（地域農業の未来の設計図）」に基づき、農地集積や地域農業の担い手への支援を推進し、地域農業の発展を図ります。

目的

地域農業における農作業の効率化や農地の集約を進めるなど就農しやすい環境整備を推進し、多様な担い手を育成するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成されました。	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成された状態
活動指標	「人・農地プラン」座談会開催回数	9回	0回	9回	9回
事業費（千円）		22,455	20,494	18,412	18,412
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

幅広い農業者等を対象にし、地域での話し合いを複数回実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で話し合いが実施出来ませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

地域農業の将来に関する話し合いを継続し、実質化された人・農地プランに基づき、農地の集約や担い手の育成に係る取組を進めていきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

農林夢づくり課

事業

かみのやまワインによる地域振興事業費

予算科目

01一般会計・06農林水産費・01農業費・03農業振興費

施策

3-1-2 農産物販売額の拡大

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地方への新しいひとの流れをつくる

事業概要

地域資源である「ワイン」を核に「生産」「醸造」「消費」の拡大に取り組むとともに、各分野連携による相乗効果により、農業経営の安定と地域振興を図ります。

目的

地域資源である「ワイン」を核に「生産」「醸造」「消費」の拡大に取り組むとともに、各分野連携による相乗効果により、農業経営の安定と地域振興を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市域にぶどう園地が広がり、多様なワイナリーが創設され、それらを巡るワインツーリズムで市内がにぎわっている状態	栽培面積拡大が進行している状態 新ワイナリー創設の見通しがついている状態 ワインツーリズムの参加者が増加している状態	前年比で約1.5haの栽培面積が増えました。新たなワイナリー創設に向けた支援を行いました。ワインツーリズムは実施できませんでした。	栽培面積拡大が進行している状態 新ワイナリー2件が創設している状態 ワインツーリズムの参加者が増加している状態	醸造量が拡大している状態 新ワイナリー1件が創設している状態 ワインツーリズムの参加者が増加している状態
活動指標	かみのやまワインの郷スクールセミナーの開催回数	4回	3回	3回	1回
事業費（千円）		18,977	17,423	1,500	1,000
従事人工		1.2	1.2	0.7	0.5

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していたワインの郷スクールの開催を中止しました。

目標の実現に向けた今後の取組

R４年度以降も複数のワイナリー創業が見込まれることから、徐々に生産量が伸びていく見込みであり、ワインの消費拡大のため、効果的なプロモーションに取り組んでいきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手確保・経営強化支援事業費（繰越）	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

次世代を担う経営感覚に優れた担い手を育成し、力強く持続可能な農業構造を実現するため、地域の担い手が農産物の輸出や低コスト化など農業経営の発展に意欲的な取組を行う場合、必要な農業用機械・施設等の導入を支援します。

目的

中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	農業用機械等取得への支援し、担い手の農業経営の拡大・発展を図りました。	—	—
活動指標	担い手支援件数	1 件	1 件	—	—
事業費（千円）		1,815	1,681	—	—
従事人工		0.1	0.1	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業用機械・施設等の導入を支援します。

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-3 有害鳥獣対策の推進

創生総合戦略

該当なし

目的

3 農産物に被害を及ぼし、農村生活をおびやかす有害鳥獣被害の対策を強化します。

目標

1 有害鳥獣対策の強化

イノシシやニホンジカ等新たな有害鳥獣の被害に対する対応策を検討するとともに、農家及び行政、その他関係団体が一体となり、有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵の設置等を強化し、有害鳥獣による農作物被害の減少を図ります。

実績

1 有害鳥獣対策の強化

- (1) 有害鳥獣対策の有効な手段である防護柵の周知を図り、防護柵設置（152件、約31km）に対し支援を行いました。また、猟友会等関係団体の協力を得ながら、有害鳥獣の捕獲（サル23頭、カラス48羽、イノシシ381頭）を実施しました。さらに、国の制度を活用し、カモシカネット食害防止用ネット（49戸、9.45km分）を配布し、農作物被害対策を行いました。
- (2) 8箇所において、有害鳥獣対策に関する支援や取組についての説明会を実施しました。また、鳥獣被害対策として効果的と言われている地域ぐるみ活動を自主的に行った団体への支援を行ったほか、地域ぐるみ活動について展開予定のある地区と検討を重ね計画づくりを行いました。
- (3) 有害鳥獣対策専門員を配置するとともに、猟友会の協力を得ながら追払いパトロールを実施し、有害鳥獣の追払い及び農家への被害防止対策指導等に努めました。
- (4) 地域おこし協力隊を配置し、被害箇所の状況確認や相談対応、有害鳥獣の捕獲等により、被害軽減に努めました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	有害鳥獣による被害額	19,000 千円	18,077 千円	18,500 千円	18,000 千円

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

今後も地区及び地区民の自主的な活動への支援を継続し、既に実施された地域ぐるみ活動の結果を踏まえ、各地域の実状に沿った有効策を地域と共に検討して対策を実行していきます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

農林夢づくり課

事業

地域おこし協力隊推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

3-1-3 有害鳥獣対策の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地方への新しいひとの流れをつくる

事業概要

市内全域においてイノシシによる農産物等の被害が拡大している中、自己防衛策である防護柵（特に簡易電気柵）設置希望者が増えています。また、イノシシをはじめとする有害鳥獣の捕獲数が増大していることから、有害鳥獣対策を推進する地域おこし協力隊員を配置し、鳥獣による農産物等の被害の軽減を図ります。

目的

有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵設置及び狩猟免許取得、猟銃購入等への支援を強化するため。また、有害鳥獣捕獲活動への支援を継続し捕獲圧を高め農作物被害の減少を図るため。さらに、モデル地域で実施してきた地域ぐるみの対策事業を被害地域全体へ広げ、被害軽減に結び付けるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	野生鳥獣を本来の生息域に誘導し、鳥獣害のない安定した農業経営と安全な市民生活の実現が図られた状態	個人の自主防衛意識が浸透し、防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が浸透し始め、広域防護柵設置等の事業が始まった状態。	個人の自主防衛意識が浸透し、防護柵設置件数が増えました。地域ぐるみ活動への意識が浸透し始め、広域防護柵設置等の事業が実施されました。	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が浸透し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態。	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が向上し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態。
活動指標	鳥獣害防止対策説明会の開催回数	7 回	8 回	7 回	7 回
事業費（千円）		4,582	4,107	4,582	827
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵設置及び狩猟免許取得、猟銃購入、有害鳥獣捕獲活動等への支援を継続し農作物被害の減少を図ります。

令和３年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	有害鳥獣対策事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産費・01農業費・03農業振興費
施策	３－１－３ 有害鳥獣対策の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

市内全域においてイノシシによる農産物等の被害が拡大している中、自己防衛策である防護柵（特に簡易電気柵）設置希望者が増えています。また、イノシシをはじめとする有害鳥獣の捕獲数が増大していることから、上山市鳥獣害防止対策協議会への補助金を増額し、防護柵設置等に対する支援及び有害鳥獣捕獲奨励金を確保し、被害軽減を図ります。

目的

有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵設置及び狩猟免許取得、猟銃購入等への支援を強化するため。また、有害鳥獣捕獲活動への支援を継続し捕獲圧を高め農作物被害の減少を図るため。さらに、モデル地域で実施してきた地域ぐるみの対策事業を被害地域全体へ広げ、被害軽減に結び付けるため。

区分		令和３年度予算	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標	野生鳥獣を本来の生息域に誘導し、鳥獣害のない安定した農業経営と安全な市民生活の実現が図られた状態	個人の自主防衛意識が浸透し、防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が浸透し始め、広域防護柵設置等の事業が始まった状態	防護柵設置件数は増加し、地区による自主的な活動が活発化しました。緩衝帯整備など地域ぐるみの対策事業が複数実施され、新しい対応策が検討されました。	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が浸透し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が向上し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態
活動指標	鳥獣害防止対策説明会の開催回数	７回	８回	７回	７回
事業費（千円）		30,260	22,888	30,260	30,260
従事人工		1.9	1.9	1.9	1.9

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、令和３年度下半期のイノシシ捕獲頭数の激減による捕獲奨励金支払額の減少等によります。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も地区及び知区民の自主的な活動への支援を継続し、既に実施された地域ぐるみ活動の結果を踏まえ、各地域の実状に沿った有効策を地域と共に検討して対策を実行していきます。

令和3年度 主要施策の成果説明書

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-4 豊かな森林資源の活用

創生総合戦略 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

目的

4 市内に有する豊かな森林資源については、森林の循環利用を図るため、利用間伐に係る森林施業を推進するとともに、公共施設等への利用を積極的に行います。

目標

1 市産木材の利用促進

利用間伐に係る森林施業の支援を行い、豊かな森林資源の循環利用を図ります。また、公共施設や森林環境整備等への市産木材の活用を積極的に行います。

実績

1 市産木材の利用促進

(1) 市産木材の利用促進 市産木材の利用促進を図るため、分収林の利用間伐を実施し、森林の健全な成長を促すとともに間伐材の販売を行いました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	市産木材の生産量	400 m ³	102 m ³	400 m ³	400 m ³

理由 ※令和3年度目標と令和3年度実績の間に乖離がある場合

林業事業者による利用間伐の実施計画が延期となったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き利用間伐促進補助金の活用を促しながら、市産木材の利用促進を図ります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	林業振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・02林業費・02林業振興費
施策	3-1-4 豊かな森林資源の活用 4-6-1 健全な森林づくり			創生総合戦略	5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

事業概要

市有林の森林施業を行うとともに民有林の搬出間伐を支援し森林資源を有効に活用します。また、森林の病虫害被害拡大防止のため森林病虫害防除事業を実施し、森林の荒廃防止に努めます。

目的

標準伐期例を迎えた森林資源の有効活用と森林の持つ多面的機能を持続的に発揮させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市有林における森林施業と森林病虫害防除事業の実施により森林の保全が図られている状態	森林の保全が図られている状態	森林の保全が図られました。	森林の保全が図られている状態	森林の保全が図られている状態
活動指標	森林病虫害被害木処理材積量	200 m ³	194 m ³	200 m ³	200 m ³
	市有林整備箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所
事業費（千円）		9,470	8,163	9,470	9,470
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

市内の民有林、市有林の適切な施業を推進し、健全な森林環境の保全に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	やまがた緑環境税事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・02林業費・02林業振興費
施策	3－1－4 豊かな森林資源の活用 4－6－1 健全な森林づくり			創生総合戦略	該当なし

事業概要

やまがた緑環境税を活用した、市民参加の森づくり活動や森林整備を推進します。

目的

市民が森づくりに参画する機会を設けるとともに、やまがた緑環境税のPRをするため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	森づくり活動に市民が参加している状態	森づくり活動に市民が参加している状態	森づくり活動に市民が参加している状態になりました。	森づくり活動に市民が参加している状態	森づくり活動に市民が参加している状態
活動指標	森づくり活動回数	11 回	11 回	11 回	11 回
事業費（千円）		1,788	1,774	1,788	1,788
従事人工		0.35	0.35	0.35	0.35

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、やまがた緑環境税を活用し、市民が森づくり活動に参加できる事業を推進してまいります。

令和３年度 主要施策の成果説明書

所属

商工課

振興計画

第３章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
３－２ 賑わいと活気ある商業を実現します

施策

３－２－１ 中心商店街の活性化

創生総合戦略

１ かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援 ２ かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

目的

１ 中心商店街の活性化を推進します。

目標

１ 中心商店街の賑わいづくり

中心市街地活性化基本計画に基づき、中心商店街の商業機能の強化や地域特性を活かした中心商店街づくりに向けて、中心商店街が主催する商業祭等イベントの開催、二日町プラザやかみのやま温泉観光案内所の整備による集客を中心商店街に波及させる取組、空き店舗や空き家等を活用した新規出店等を支援し、賑わい創出を図ります。加えて、中心商店街が高齢者支援、地域資源の活用、地域交流への関与等、地域コミュニティに貢献するような新たな機能に対応した取組を支援します。また、インバウンドを含めた観光客向けの取組、キャッシュレス化、買物弱者対策等、時代の流れや消費者ニーズの変化による新たな課題について、商工会等関係団体と協議しながら対応を検討していきます。

実績

１ 中心商店街の賑わいづくり

（１）商店街が主催するイベントの実施や、空き店舗等の改修による活用を支援し、賑わい創出を図りました。（支援実績：中心商店街賑わい創出支援事業補助金 １件681千円、空き店舗等改修補助金 ３件2,398千円）

区分		令和３年度目標	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標値	中心商店街の歩行者・自転車通行量（平日＋休日）の平均	1,655 人	721 人	1,671 人	1,686 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

調査日の天候と新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛により乖離しました。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	商業活性化推進事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費
施策	3-2-1 中心商店街の活性化 3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の魅力向上や来街者増加の仕組みづくりを継続させます。また、商店会等が販売力及び魅力向上のため、自分たちで企画し実施する事業の支援を行うとともに、空き店舗活用や新規創業を支援し、賑わい創出による中心市街地の活性化を図ります。

目的

中心市街地をめぐる環境が厳しさを増すなか、将来的にコンパクトなまちづくり推進を見据え、来街者増加、賑わい創出、消費拡大を図るため、中心市街地活性化を関係団体と一体となって推進するとともに、商店会等の自主的な取組を促すことが必要であるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	商業祭等イベントが定着し、空き店舗等の解消や新規創業により、中心市街地の賑わいが創出された状態	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態	コロナ禍を受けて創意工夫を凝らした新たな賑わいづくりに取り組む団体を支援しました。	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態
活動指標	中心商店街賑わい創出支援事業補助金で支援した商業祭等イベント実施回数	6 回	9 回	6 回	6 回
	中心市街地空き店舗等リノベーション支援事業補助金等での支援件数	3 件	3 件	3 件	3 件
事業費（千円）		47,595	45,274	47,564	47,564
従事人工		1.7	1.7	1.7	1.7

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナ禍を受けて、新しい生活様式に対応したイベントを企画した団体がありました。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、中心商店街賑わい創出支援事業や空き店舗等リノベーション支援事業について、目標達成のため周知広報に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

建設課

事業

地域優良賃貸住宅供給促進事業費

予算科目

01一般会計・08土木費・05住宅費・01住宅管理費

施策

3－2－1 中心商店街の活性化

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

子育て世帯を対象とした良質な賃貸住宅を供給するため、運営事業者に対して家賃低廉化に要する費用について補助を行います。

目的

中心市街地活性化基本計画区域内に、子育て世帯を対象とした良質な賃貸住宅を供給し、定住人口の確保と中心市街地の賑わい創出を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	入居している子育て世帯が、家賃低廉化による支援を受けている状態	入居している子育て世帯が、家賃低廉化による支援を受けている状態	運営事業者到家賃低廉化に要した費用を補助し入居者を支援しました。	入居している子育て世帯が、家賃低廉化による支援を受けている状態	入居している子育て世帯が、家賃低廉化による支援を受けている状態
活動指標	地域優良賃貸住宅の供給戸数	8 戸	8 戸	8 戸	8 戸
事業費（千円）		3,554	3,370	3,865	3,865
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、家賃低廉化に要した費用を補助し支援を続けます。

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-2 賑わいと活気ある商業を実現します

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成
2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

目的

2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業を支援します。

目標

1 個店の魅力向上と経営基盤の安定化

商工会や関係機関等と連携し、商品開発、販路拡大、店舗づくり等個店の魅力向上につながる取組を支援するとともに、経営診断・指導を充実させ、商業者の経営を支援します。加えて、商業者の研修や交流の場を設け、情報提供や交換を通じた意識高揚や後継者育成を図る取組を支援します。

また、円滑な資金調達による経営の安定化を図るため、各種融資制度等を充実させ、活用を推進するとともに、商業者のニーズに応じ、国や県も含めた補助金制度の情報提供や申請手続に関する支援を行います。

2 創業支援

創業支援等事業計画に基づき、商工会や関係機関等と連携し、創業希望者に対する相談体制の充実や各種補助制度の情報提供等により創業しやすい環境づくりを進め、特に若者や女性の創業に対してよりスムーズに事業が実施できるよう支援します。

実績

1 個店の魅力向上と経営基盤の安定化

(1) 商工会と連携して経営指導や情報提供を行うとともに、各種補助事業等を活用した支援を実施し、商業者の経営安定化に努めました。

2 創業支援

(1) 創業希望者に対する各種補助制度の情報提供等により、創業しやすい環境づくりを推進しました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	小規模事業者持続化補助金採択件数	20 件	21 件	20 件	20 件
	新規創業者数	5 件	7 件	5 件	5 件

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

--

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	商工業金融対策事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費
施策	3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

市内企業の資金調達の円滑化を図るため、市制度融資及び県信用保証協会の保証料の補給を行います。

目的

市内企業の経営基盤の安定と近代化に必要な資金の融資を支援し、産業振興と地域経済の活性化、雇用拡大を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	各種制度融資の利用促進に努めるとともに、市内企業の負担軽減のため、県信用保証協会の保証料等を補給しました。	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態
活動指標	金融機関との意見交換回数	20 回	21 回	20 回	20 回
事業費（千円）		1,261,199	864,774	1,085,360	1,078,860
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響にも注視しつつ、継続的に意見交換ができるように努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	商業活性化推進事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費
施策	3-2-1 中心商店街の活性化 3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の魅力向上や来街者増加の仕組みづくりを継続させます。また、商店会等が販売力及び魅力向上のため、自分たちで企画し実施する事業の支援を行うとともに、空き店舗活用や新規創業を支援し、賑わい創出による中心市街地の活性化を図ります。

目的

中心市街地をめぐる環境が厳しさを増すなか、将来的にコンパクトなまちづくり推進を見据え、来街者増加、賑わい創出、消費拡大を図るため、中心市街地活性化を関係団体と一体となって推進するとともに、商店会等の自主的な取組を促すことが必要であるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	商業祭等イベントが定着し、空き店舗等の解消や新規創業により、中心市街地の賑わいが創出された状態	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態	コロナ禍を受けて創意工夫を凝らした新たな賑わいづくりに取り組む団体を支援しました。	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態
活動指標	中心商店街賑わい創出支援事業補助金で支援した商業祭等イベント実施回数	6 回	9 回	6 回	6 回
	中心市街地空き店舗等リノベーション支援事業補助金等での支援件数	3 件	3 件	3 件	3 件
事業費（千円）		47,595	45,274	47,564	47,564
従事人工		1.7	1.7	1.7	1.7

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

コロナ禍を受けて、新しい生活様式に対応したイベントを企画した団体がありました。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、中心商店街賑わい創出支援事業や空き店舗等リノベーション支援事業について、目標達成のため周知広報に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（新生活
様式対応）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援

創生総合戦略

事業概要

ウィズコロナ社会を見据えたキャッシュレス決済への移行促進及び需要喚起や、新たなビジネススタイルや生産体制の構築を図るための取組に対する支援を行う。

目的

新型コロナウイルス感染症拡大による経営上の影響が著しい事業者に対し、新しい生活様式に対応するための設備等の導入を支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	新しい生活様式が定着した状態	新しい生活様式が定着した状態	新しい生活様式が定着するよう、様々な取組を支援しました。	—	—
活動指標	ポイント還元キャンペーンに係る購入額	150,000 千円	176,380 千円	—	—
	設備投資補助金決定件数	2 件	11 件	—	—
事業費（千円）		78,915	76,152	—	—
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

ポイント還元キャンペーンに係る購入額については、市内外から予想を上回る反響があり、目標値を上回りました。設備投資補助金については、追加補正での予算措置したことにより、目標を上回りました。

目標の実現に向けた今後の取組

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-3 創造し挑戦する工業への発展を推進します

施策

3-3-1 産業拠点形成及び企業誘致

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 新たな雇用の場を創出

目的

1 新たな産業拠点の形成と企業誘致を推進します。

目標

1 産業団地の整備と企業誘致活動の推進

誘致企業の受け皿となる「かみのやま温泉インター産業団地」を整備するとともに、将来の用地需要を踏まえた拡張の検討を進めます。また、同団地及び市内未利用地等に、協定金融機関との連携等により、市内企業との取引拡大に資する企業や、新技術・新製品を創出する機能を持つ企業の誘致を図ります。

実績

1 産業団地の整備と企業誘致活動の推進

(1) 産業団地の整備が完了し、分譲地の早期売却に向けて誘致活動を行いました。また、将来の産業団地の拡張に向けて場所の検討を行いました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	企業誘致件数	1 件	2 件	1 件	1 件

理由 ※令和3年度目標と令和3年度実績の間に乖離がある場合

積極的な誘致活動により、産業団地の全区画について誘致が決定したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

かみのやま温泉インター産業団地西側の拡張整備に向けて関係機関との調整を進めるとともに、市内未利用地や空き工場に対する誘致活動に取り組んでまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	企業誘致事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・03企業立地費
施策	3-3-1 産業拠点形成及び企業誘致			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 新たな雇用の場を創出

事業概要

かみのやま温泉インター産業団地及び市内未利用地等への優良企業の誘致を推進します。

目的

市外企業の進出や既存企業増設を誘導することで、市内産業の規模拡大及び高度化を推進し、雇用の受け皿拡大と同時に、市外に流出した人材が回帰できる労働環境を生み出すため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内で設備投資が行われる状態	新規進出又は既存企業の拡大が1件以上決定する状態	新規企業の進出が2件決定しました。	新規進出又は既存企業の拡大が1件以上決定する状態	新規進出又は既存企業の拡大が1件以上決定する状態
活動指標	企業訪問件数	100 件	59 件	100 件	100 件
事業費（千円）		197,319	188,774	141,297	141,297
従事人工		1.6	1.6	1.6	1.6

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業への訪問や面会等が制限されたことによるものです。

目標の実現に向けた今後の取組

かみのやま温泉インター産業団地西側の拡張整備に向けて、関係機関との調整を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら企業を訪問し、投資意欲の把握に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

基金積立金

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・03企業立地費

施策

3－3－1 産業拠点形成及び企業誘致

創生総合戦略

該当なし

事業概要

基金積立金

目的

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標 活動指標					
事業費（千円）		50	24	50	50
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

産業団地整備事業特別会計繰出金

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・03企業立地費

施策

3－3－1 産業拠点形成及び企業誘致

創生総合戦略

該当なし

事業概要

産業団地整備事業特別会計繰出金

目的

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標 活動指標					
事業費（千円）		2,936	0	—	—
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	産業団地整備事業費	予算科目	19産業団地整備事業特別会計・01産業団地整備事業費・01産業団地整備事業費・01産業団地整備事業費
施策	3－3－1 産業拠点形成及び企業誘致			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 新たな雇用の場を創出

事業概要

企業を誘致するために、高速道路への好アクセスを活かした優良な産業団地を整備します。

目的

既存の市民に対しては職業選択の多様性、市外に流出した人材に対しては働きがいのある企業が存在するという価値をそれぞれ提供することで、定住先としての本市の魅力向上させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	産業団地が整備された状態	産業団地を支障なく活用できる状態	産業団地の全ての整備が完了しました。	—	—
活動指標	工事進捗率（累計執行済工事費／全体工事費）	100 %	100 %	—	—
事業費（千円）		30,000	27,247	—	—
従事人工		0.1	0.1	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和３年度 主要施策の成果説明書

所属

商工課

振興計画

第３章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
３－３ 創造し挑戦する工業への発展を推進します

施策

３－３－２ 工業の成長支援

創生総合戦略

１ かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成 ２ かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

目的

２ 高付加価値化、取引多角化、生産性向上に取り組む企業を支援します。

目標

１ 高付加価値化、取引多角化、生産性向上の取組への支援

新製品、新技術開発及び取引多角化に向けて、産学官連携や企業間連携等のツールを活用しながら、自主的な取組を行う企業を支援するほか、他の支援機関と連携しながら、新技術、新製品の開発及び生産性向上に必要な設備導入を支援します。また、新製品や新技術開発、受注開拓等を担う人材を育成するため、企業が社員を技術研修等に派遣する際に支援を行います。

実績

１ 高付加価値化、取引多角化、生産性向上の取組への支援

（１）産業振興アドバイザーによる市内企業８社への訪問を行い、５社が製品開発に取り組み、２社が製品化に至りました。

（２）４社延べ７件が市の補助を活用し、設備投資、試作品開発を行いました。

区分		令和３年度目標	令和３年度実績	令和４年度目標	令和５年度目標
目標値	市内製造業の粗付加価値率	37 %	35 %	37 %	38 %

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

生産性向上や高付加価値化に係る支援策の実施により、粗付加価値率は前年度から向上しておりますが、依然として利益を出しにくい受注が多い状態にあると考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

ポストコロナを見据えた新たな設備投資の促進や、産業振興アドバイザーの助言・人脈による新製品等を受注につなげる取組を継続してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

商工業金融対策事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

市内企業の資金調達の円滑化を図るため、市制度融資及び県信用保証協会の保証料の補給を行います。

目的

市内企業の経営基盤の安定と近代化に必要な資金の融資を支援し、産業振興と地域経済の活性化、雇用拡大を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	各種制度融資の利用促進に努めるとともに、市内企業の負担軽減のため、県信用保証協会の保証料等を補給しました。	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態
活動指標	金融機関との意見交換回数	20 回	21 回	20 回	20 回
事業費（千円）		1,261,199	864,774	1,085,360	1,078,860
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響にも注視しつつ、継続的に意見交換ができるように努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	工業振興事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費
施策	3－3－2 工業の成長支援			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成

事業概要

自主的かつ意欲的に新製品、新技術開発及び販路開拓に取り組む工業事業者に対して、国、商工会、大学その他関係機関と連携しつつ人的支援、資金的支援及び事業者同士の交流支援を行います。

目的

市内企業の事業内容の安定化、高度化を推進し、将来の産業人材にとって、魅力あふれる仕事を持つ企業に成長させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	企業が単独で解決できない製品開発、受注開拓等の課題について、産学連携、企業間連携等による支援を行うことができる状態	製品開発を進めながら、大学等の有識者とともに新製品等を販促周知する状態	産業振興アドバイザーの人脈や助言により、新製品等の販促周知を進めました。	製品開発を進めながら、大学等の有識者とともに新製品等を販促周知する状態	製品開発を進めながら、大学等の有識者とともに新製品等を販促周知する状態
活動指標	産業振興アドバイザー訪問件数	25 件	24 件	25 件	25 件
事業費（千円）		7,151	3,649	7,151	7,151
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

産業振興アドバイザーによる自社技術を発信するための新製品開発、販路開拓指導等の助言を継続し、他県企業とのマッチングや新規受注の創出に向けて情報発信に努めてまいります。

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-4 夢・可能性を実現できる雇用を創出します

施策

3-4-1 人材の確保・定着

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

目的

1 人材を確保し、定着を図ります。

目標

1 人材の確保

市内企業の人材確保と高校生の円滑な就労のため、商工会やハローワーク等と連携し、合同企業説明会や情報交換会を開催するなど、市内企業と県内高校との雇用・就労に関するマッチングを図る取組を推進します。また、市内企業の人材不足を補うため、外国人労働者の雇用に関して、市内企業のニーズを捉えながら、商工会等関係団体と連携し、現状・課題や具体的な取組について調査研究を進めます。

2 産業人材の市内誘導

大学等進学者を登用する企業の誘致に努め、就職を機に市内回帰及び移住した場合の奨学金返還等の支援を行います。

実績

1 人材の確保

(1) 市内企業に係る延べ21人の研修派遣を支援しました。雇用、就労に関するマッチング等の取組については、高校3年生を対象とした合同企業説明会（市内企業10社、県内高校5校、生徒52人が参加）を実施しました。

2 産業人材の市内誘導

(1) 産業人材市内誘導奨励金を活用し、市内企業において13人の新規採用がありました。奨学金返還支援制度については、新たに5人の認定を行いました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	市内在住高校生の市内企業就職率	31 %	34 %	33 %	35 %
	産業人材誘導数	20 人	13 人	20 人	20 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響は弱まり、改善の動きが続いているようではありますが、採用募集に対し人材が集まりにくい状況であったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

補助制度の周知に取り組むとともに、大学等進学者を登用する企業の誘致に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

雇用促進事業費

予算科目

01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策

3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

市内企業と若者の雇用・就労のマッチングを促進する事業や、市内企業のニーズに合わせた外国人雇用に関するセミナーの開催等を実施します。

目的

市内企業の人材確保と若者の地元定着を促し、市内企業発展と勤労者の生活安定を図ることが必要であるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内企業に人材が確保され、若者が地元に着し、雇用が促進されている状態	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態	雇用促進対策事業等により就職支援を行いました。	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態
活動指標	企業説明会、セミナー等開催回数	2 回	1 回	2 回	2 回
事業費（千円）		353	173	353	353
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた企業説明会、セミナーを中止しました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら、企業説明会、セミナーを開催してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 商工課 事業 産業人材確保・育成事業費 予算科目 01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策 3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進 創生総合戦略 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

流出学生の回帰や在住学生の定着を図るため、奨学金返還支援を行います。また、市民採用を推進しつつ、企業が行う市外社員の市内移住の働きかけや、産休・育休取得の推進、人材育成等を支援し、企業と社員の結び付きを強めます。加えて、褒賞制度の実施により個人レベルでの研鑽を推進します。

目的

若年層就職者支援、社員と企業の結び付きの強化及び企業主導による子育て環境整備の促進により、移動流入人口を拡大し、移動流出人口を減少させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	社員待遇面における企業魅力の向上及び企業と社員の結びつきが強まることで、市内に居住する者が増える状態	社員の市内居住が進んでいる状態	企業主導による市内定住に係る取組を支援しました。	社員の市内居住が進んでいる状態	社員の市内居住が進んでいる状態
活動指標	市外から市内に住所を移し市内企業に雇用された者で、補助対象とした人数	15 人	3 人	15 人	15 人
	既に市内居住する者で、市内企業に雇用された者のうち、補助対象とした人数	15 人	10 人	15 人	15 人
事業費（千円）		6,500	3,653	11,136	11,136
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響は弱まり、改善の動きが続いているようではありますが、採用募集に対し応募が少ない状況であったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

補助制度の周知に取り組むとともに、ポストコロナを見据えた事業展開の支援や企業誘致により、雇用規模の維持拡大を図りながら人材の市内居住誘導を進めてまいります。

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-4 夢・可能性を実現できる雇用を創出します

施策

3-4-2 働きやすい職場づくりの推進

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

目的

2 働きやすい職場づくりを推進します。

目標

1 働き方改革の推進、労働環境の整備

就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境づくりが重要な課題となっている中で、労働者が個々の事情に応じた多様な働き方を選択できる社会の実現を目指す「働き方改革」について、国・県・関係機関と連携しながら、市内企業に周知・啓発を図ります。また、女性の出産その他の事情による離職を防止するほか、男性の育児参加等を促すため、企業が実施する取組等を支援することにより、仕事と子育てを両立しやすい雇用環境の整備を図ります。加えて、育児休暇や介護休暇等を取得しやすく安全・安心な労働環境を実現するため、福利厚生や労働安全衛生の普及啓発に努めます。

実績

1 働き方改革の推進、労働環境の整備

(1) 働きやすい労働環境実現のため、次世代育成支援対策推進法に基づく新規認定誘導をはかりました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	次世代育成支援対策推進法等に基づく新規認定企業数	1 社	0 社	1 社	1 社

理由 ※令和3年度目標と令和3年度実績の間に乖離がある場合

新規認定誘導のため周知をはかりましたが、認定には至りませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、働きやすい労働環境の実現に向け、制度の周知徹底を行ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	勤労者福祉事業費	予算科目	01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費
施策	3－4－2 働きやすい職場づくりの推進			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

勤労者の生活・福祉向上等を図るとともに働きやすい職場づくりを推進するため、新規就職者歓迎会や優良従業員表彰式の開催、勤労者交流活動や勤労者融資制度の紹介などの事業を行っている団体に対し支援を行います。

目的

勤労者の生活・福祉向上等を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	勤労者の生活・福祉向上等が図られている状態	勤労者がやりがいを持ちながら働き続け、活躍できる労働環境が整備されている状態	勤労者の生活向上や福祉充実を目指す団体を支援しました。	勤労者がやりがいを持ちながら働き続け、活躍できる労働環境が整備されている状態	勤労者がやりがいを持ちながら働き続け、活躍できる労働環境が整備されている状態
活動指標	勤労者の生活向上や福祉充実を目指す団体への補助金交付件数	3 団体	1 団体	3 団体	3 団体
事業費（千円）		363	82	363	363
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、申請団体の活動が中止となり、補助交付ができませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら、申請団体の活動を支援してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

雇用促進事業費

予算科目

01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策

3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

市内企業と若者の雇用・就労のマッチングを促進する事業や、市内企業のニーズに合わせた外国人雇用に関するセミナーの開催等を実施します。

目的

市内企業の人材確保と若者の地元定着を促し、市内企業発展と勤労者の生活安定を図ることが必要であるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内企業に人材が確保され、若者が地元に着し、雇用が促進されている状態	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態	雇用促進対策事業等により就職支援を行いました。	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態
活動指標	企業説明会、セミナー等開催回数	2回	1回	2回	2回
事業費（千円）		353	173	353	353
従事人工		0.2	0.2	0.2	0.2

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた企業説明会、セミナーを中止しました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら、企業説明会、セミナーを開催してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 商工課 事業 産業人材確保・育成事業費 予算科目 01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策 3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進 創生総合戦略 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

流出学生の回帰や在住学生の定着を図るため、奨学金返還支援を行います。また、市民採用を推進しつつ、企業が行う市外社員の市内移住の働きかけや、産休・育休取得の推進、人材育成等を支援し、企業と社員の結び付きを強めます。加えて、褒賞制度の実施により個人レベルでの研鑽を推進します。

目的

若年層就職者支援、社員と企業の結び付きの強化及び企業主導による子育て環境整備の促進により、移動流入人口を拡大し、移動流出人口を減少させるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	社員待遇面における企業魅力の向上及び企業と社員の結びつきが強まることで、市内に居住する者が増える状態	社員の市内居住が進んでいる状態	企業主導による市内定住に係る取組を支援しました。	社員の市内居住が進んでいる状態	社員の市内居住が進んでいる状態
活動指標	市外から市内に住所を移し市内企業に雇用された者で、補助対象とした人数	15 人	3 人	15 人	15 人
	既に市内居住する者で、市内企業に雇用された者のうち、補助対象とした人数	15 人	10 人	15 人	15 人
事業費（千円）		6,500	3,653	11,136	11,136
従事人工		0.5	0.5	0.5	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響は弱まり、改善の動きが続いているようではありますが、採用募集に対し応募が少ない状況であったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

補助制度の周知に取り組むとともに、ポストコロナを見据えた事業展開の支援や企業誘致により、雇用規模の維持拡大を図りながら人材の市内居住誘導を進めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	勤労者福祉金融対策事業費	予算科目	01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費
施策	3－4－2 働きやすい職場づくりの推進			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

労働金庫の住宅建設資金償還に対する利子補給、生活安定資金原資への預託を行うことで勤労者の金利負担を軽減し、生活の安定を図ります。

目的

労働金庫の住宅建設資金償還に対する利子補給、生活安定資金原資への預託を行うことで勤労者の金利負担を軽減し、生活の安定を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	勤労者の経済的負担が軽減され、生活が安定している状態	勤労者の金利負担が軽減され、生活資金が借りやすく、生活の安定が図られている状態	勤労者がやりがいを持ちながら働き続け、活動できる労働環境の整備を目指しました。	勤労者の金利負担が軽減され、生活資金が借りやすく、生活の安定が図られている状態	勤労者の金利負担が軽減され、生活資金が借りやすく、生活の安定が図られている状態
活動指標	勤労者住宅建設資金利子補給補助金交付対象件数	90 件	104 件	90 件	90 件
	勤労者生活安定資金年度末利用件数	50 件	32 件	50 件	50 件
事業費（千円）		26,620	26,348	26,620	26,620
従事人工		0.1	0.1	0.1	0.1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

生活安定資金は、新規借入の減少により、債務残高件数が減少したと思われます。

目標の実現に向けた今後の取組

今後の経済状況を注視しながら、勤労者ニーズに適切かつ迅速にできるよう、金融機関と連携し、さらなる制度の周知に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	働く婦人の家管理運営費	予算科目	01一般会計・05労働費・01労働費・02働く婦人の家費
施策	3-4-2 働きやすい職場づくりの推進			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

働く婦人の家条例及び施行規則に基づき、景観維持、施設警備、消防施設点検等、働く婦人の家の恒常的な維持管理運営を行います。また、働く女性の交流と学習の場を提供し、女性の福祉増進を図るため、料理教室、ガーデニング教室、各種学習会など、働く婦人の家の主催事業を実施します。

目的

働く女性及び勤労家庭の主婦が、日常生活に必要な知識や技能を学ぶとともに趣味や文化教養を高めるためのグループ活動等の場に利用する拠点として必要のため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	働く女性にとって日常生活に必要な知識や技能を学ぶとともに趣味や文化教養を高めるためのグループ活動等の場として安定的に利用されている状態	働く女性のための場として安定的に利用されている状態	働く女性のための場として安定的に利用ができたよう管理運営を行いました。	働く女性のための場として安定的に利用されている状態	働く女性のための場として安定的に利用されている状態
活動指標	働く婦人の家主催事業開催回数	40 回	15 回	40 回	40 回
事業費（千円）		9,482	8,435	9,214	9,214
従事人工		0.3	0.3	0.3	0.3

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、主催事業の中止等が相次ぎ、目標回数を下回りました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら、主催事業を開催してまいります。

所属

観光・ブランド推進課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-5 感動あふれる観光地域を創造します

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

目的

1 観光動向等を分析し、本市が広域周遊できる宿泊拠点として、観光客に利用してもらえるよう民間団体や周辺自治体等と連携し戦略的なプロモーションを進めます。

目標

1 民間団体と連携した戦略的な観光プロモーションの実施

本市には県内有数の温泉旅館街や蔵王小倉・蔵王坊平のペンション等、立地場所、施設の内容、さらには宿泊料金を含めた多様な宿泊施設があります。また、山形新幹線、東北中央自動車道などの交通基盤も整っており、周辺地域からアクセスしやすい位置にあります。さらに、村山地域、置賜地域との境界に位置し広域的な観光周遊を図る上で有利であり、本市を宿泊場所として周遊の拠点と位置付けた戦略的なプロモーションを民間団体と連携して実施します。

2 広域連携による訪日外国人旅行者（インバウンド）向けプロモーションの強化

国や県、他自治体と連携し、訪日外国人旅行者増に向けたプロモーションを展開することで、スケールメリットを活かしてまいります。また、国ごとに異なる興味・嗜好を捉えながら本市の魅力を紹介し、PRツール等も活用しながら効果的な発信を図ります。

実績

1 民間団体と連携した戦略的な観光プロモーションの実施

(1) 山形県による新型コロナ対策認証制度の推進を図るとともに、観光事業者が感染対策を講じながら経済活動を展開する取組を支援しながら、安全対策に積極的に取り組む「観光地域 かみのやま」をPRしました。

2 広域連携による訪日外国人旅行者（インバウンド）向けプロモーションの強化

(1) 世界的な新型コロナウイルス感染症拡大により、海外との相互渡航が制限されたなか、インバウンド旅行の解禁に向けた取組として、東北観光復興対策交付金を活用した台湾、タイ、中国での現地人を活かしたプロモーションなどを展開しました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	宮城県・福島県・新潟県・首都圏からの宿泊者数	152,000 人	68,245 人	150,000 人	170,000 人
	訪日外国人宿泊者数	6,600 人	0 人	5,000 人	8,200 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により、渡航制限や旅行を自粛する状況が続いたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染対策を講じた経済活動を大切にしながら、観光事業者及び観光団体等とも緊密に協議しながら効果的なプロモーションの展開を図ってまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産振興対策費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

本市の観光物産振興を図るため、本市単独及び広域連携による観光キャンペーンを実施するとともに、観光ガイドマップの印刷等を実施します。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	上山市の地理的特性や地域資源を活用した戦略的なプロモーションが実施され観光客が増加した状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされた状態	市内外の観光関係者の上山の特性を活かした観光PRがなされました。	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされた状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされた状態
活動指標	ガイドマップ配布部数	60,000 部	50,000 部	60,000 部	60,000 部
	広域連携自治体数	21 自治体	21 自治体	21 自治体	21 自治体
事業費（千円）		31,529	30,163	13,529	13,529
従事人工		0.7	0.7	0.7	0.7

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により全国的に観光周遊が困難な状況になったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染拡大の情勢を見極めながら、官民連携したプロモーション等を検討しながら観光誘客に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	観光・ブランド推進課	事業	観光物産振興事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費
施策	3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 光の推進	3-5-2 体験型観光の推進	創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進	

事業概要

観光誘客を図るため、市内関係団体等が実施する事業を支援するとともに、首都圏等ではかみのやま温泉を宣伝PRする観光推進員を委嘱します。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客と受入環境向上を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内関係団体等の活動を支援することにより、観光地としての受入れ態勢が整備され、観光客が増加した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上しました。	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態
活動指標	エコ一号運行回数	644 回	622 回	644 回	644 回
	観光推進員委嘱者数	23 人	23 人	23 人	23 人
事業費（千円）		3,285	2,224	3,285	3,285
従事人工		0.7	0.7	0.7	0.7

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

エコ一号運行回数については、悪天候による運休が多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

観光関係団体との連携を一層強めながら、コロナ禍でも周遊が見込める観光振興に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

インバウンド推進事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進

事業概要

本市観光振興に資するインバウンド関連事業について、J N T O（日本政府観光局）の会員となり必要な情報を得ながら、広域的に他自治体と市内外観光関係者と連携し海外観光プロモーションや受入環境向上に対する支援を行います。

目的

他自治体や市内外の観光関係団体との連携を通じて外国人旅行者の誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	海外での本市の認知度が向上し、本市を訪れる外国人旅行者が増加した状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施しましたが、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者は増えていませんでした。	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態
	海外に向けた情報発信等事業数	4 事業	5 事業	4 事業	4 事業
活動指標					
事業費（千円）		999	682	999	999
従事人工		1.0	1.0	1.0	1.0

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により海外からの観光客の渡航が制限されましたが、手法を工夫したり県との連携を深めたりしながら情報発信に努めたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

インバウンド回復に向けて、国や県、他自治体、観光関係団体と連携し受入環境を強化するとともにプロモーションの強化にも努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産宣伝事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・各種タウン誌等の媒体を活用し、観光イベントや見どころ・物産情報等を発信するとともに、各関係団体等と連携・協力し、観光と物産を一体的かつ効果的に紹介することを通じて、観光誘客と物産品の販路拡大を図ります。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	各種媒体で本市の魅力を最大限にPRするとともに、各地の物産展に出展し、特産品を販売することを通じた認知度が向上し、観光客が増加した状態	各種媒体への観光情報掲載や物産展への出展により認知度向上が図られ、観光客が増加した状態	各種媒体への観光情報掲載や物産展への出展により認知度向上が図られましたが、観光客は増加しませんでした。	各種媒体への観光情報掲載や物産展への出展により認知度向上が図られ、観光客が増加した状態	各種媒体への観光情報掲載や物産展への出展により認知度向上が図られ、観光客が増加した状態
活動指標	物産展出展者延数	16 事業者	15 事業者	16 事業者	16 事業者
事業費（千円）		1,535	1,523	1,535	1,535
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

オンラインでの物産展開催など工夫をしましたが、新型コロナウイルスに対する感染のおそれを懸念して、イベント数の減少や出展者の参加控えもあったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

物産展事業者や観光関係団体の意向なども確認しながら、試行錯誤を行いながら物産展のあり方も含めて検討してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産関係団体助成費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

選ばれる観光地域づくりを進め、本市ならではのまつり行事に対する支援を行います。

目的

観光地域としてのにぎわいづくりを実施し誘客につなげ、観光地域づくりの推進と地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	まつり行事の充実によるにぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで、一定のにぎわいが創出されました。	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態
活動指標	支援団体数	7 団体	3 団体	7 団体	7 団体
事業費（千円）		970	934	4,420	4,420
従事人工		0.6	0.6	0.4	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により各種まつり行事が中止になったり、人を密集させることができなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

ウィズコロナでのまつり行事開催について、実施主体とも協議しながらにぎわい創出に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（新生活様式対応）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

蔵王坊平観光協議会が新型コロナウイルス対策を講じながら、自然の中でのワーケーションを進める取組に対して必要な経費を支援します。

目的

新型コロナウイルス感染拡大により自然での過ごし方が見直されているなか、企業が従業員の健康に留意しつつ円滑な経済活動ができるようなワーケーション環境を提供することで、蔵王高原坊平エリアの持続可能な観光地域づくりを推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	上山市の地理的特性や地域資源を活用した戦略的なプロモーションが実施され観光客が増加した状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされた状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされました。	—	—
活動指標	ガイドマップ配布部数	60,000 部	50,000 部	—	—
	広域連携自治体数	21 自治体	21 自治体	—	—
事業費（千円）		21,600	18,313	—	—
従事人工		0.8	0.8	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により全国的に観光周遊が困難な状況になったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

インバウンド推進事業費（繰越）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進

事業概要

本市観光振興に資するインバウンド関連事業について、J N T O（日本政府観光局）の会員となり必要な情報を得ながら、広域的に他自治体と市内外観光関係者と連携し海外観光プロモーションや受入環境向上に対する支援を行います。

目的

他自治体や市内外の観光関係団体との連携を通じて外国人旅行者の誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	海外での本市の認知度が向上し、本市を訪れる外国人旅行者が増加した状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施しましたが、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えませんでした。	—	—
	活動指標				
	海外に向けた情報発信等事業数	4 事業	5 事業	—	—
事業費（千円）		9,938	5,408	—	—
従事人工		1.0	1.0	—	—

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により海外からの観光客の渡航が制限されましたが、手法を工夫したり県との連携を深めたりしながら情報発信に努めたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

所属

観光・ブランド推進課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-5 感動あふれる観光地域を創造します

施策

3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり クアオルト事業を通じた広域連携の推進 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

目的

2 本市が目的地として観光客から選んでもらえるように地域資源を活用した魅力的な観光メニューや旅行商品の造成にかかる取組を支援するとともに、受入環境の整備を図ります。

目標

- 1 本市ならではの地域資源を活用した体験型観光の推進
上山産フルーツや特産品、さらには歴史、文化、自然等の本市を特徴づける地域資源の活用や、クアオルト各種体験プログラムによるヘルスツーリズムをもとにした旅行商品の開発や販売を推進するとともに、民間団体等が行う観光メニューの掘り起しや磨き上げの支援を行い、観光の目的地として選んでもらえるよう体験型観光の推進を図ります。合わせて、これらを牽引する人材の育成を図ります。
- 2 安全・安心、快適な観光地域の創造
旅行者等が安全・安心にかつ快適に観光できるように、受入環境の整備を図ります。

実績

- 1 本市ならではの地域資源を活用した体験型観光の推進
(1) 感染対策を講じながら観光コンテンツ造成や旅行商品造成等の取組を一般社団法人上山市観光物産協会とともに実施しました。また、蔵王坊平エリアにおいては、クアオルト各種体験プログラムを活用した健康経営を実施できる地域、ワーケーションに取り組める地域になるように支援しました。
- 2 安全・安心、快適な観光地域の創造
(1) 山形県による新型コロナ対策認証制度の活用を推進する支援事業を進めながら、感染防止のための衛生対策を呼びかけながら、旅行者も施設スタッフも安心安全であるよう努めました。

区分		令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標値	旅行商品・観光メニュー化件数	6 件	142 件	6 件	6 件
	観光案内所利用者延数	37,800 人	21,507 人	35,000 人	39,900 人

理由 ※令和３年度目標と令和３年度実績の間に乖離がある場合

観光物産協会と連携したキャンペーン実施により観光メニュー強化が図られたためです。また、観光自粛により案内所利用が減少したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

観光関係団体等と魅力の高い観光地域になるための取組について協議してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

市政戦略課

事業

上山型温泉クアオルト事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-2 体験型観光の推進 5-4-1 市民交流の拡充

創生総合戦略

2 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 産業を活性化させる地域づくり
地域資源を活用した交流人口の増加

事業概要

恵まれた自然環境や温泉、食などの地域資源を活用し、交流人口の拡大による地域活性化を目的に、地域医療連携、宿泊型新保健指導事業をはじめヘルスツーリズムを軸とした旅行商品化、日本クアオルト協議会を通じた広域連携などを推進するとともに、市民とクアオルトに係る正しい理念を共有しながら、“心と体がうるおう、まちづくりに取り組みます。

目的

クアオルト健康ウォーキングを中心に、地域資源を活かした多様な健康づくりプログラムを開発・提供し、市民が楽しく健康づくりに取り組める環境を整備するとともに、ヘルスツーリズムを軸とした滞在プログラムを開発・販売・提供できる仕組みを構築し、市民及び市内事業者が本事業に積極的に関わられるきっかけを作るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市民や市内事業者が、クアオルトを正しく理解し、何らかの形で積極的に関わっている状態	多様な滞在プログラムを開発・提供し、企業等への提案活動を通して、徐々に来訪者数が回復する状態	多様な滞在プログラムが開発され、企業等への提案活動を通して、徐々に来訪者数が回復しました	多様な滞在プログラムを開発・提供し、企業等への提案活動を通して、来訪者数が回復する状態	多様な滞在プログラムを開発・提供し、企業等への提案活動を通して、来訪者数が徐々に増える状態
活動指標	宿泊型新保健指導ツアー実施回数	5 ツアー	0 ツアー	7 ツアー	10 ツアー
	ヘルスツーリズムツアー導入に向けた訪問提案件数	20 件	87 件	25 件	30 件
事業費（千円）		9,463	6,909	11,663	15,000
従事人工		2.5	2.5	2.5	2.5

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大により、宿泊型新保健指導ツアーは全て中止となった一方で、健康経営支援を切り口とした提案活動を県内企業を中心に強化したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

企業の健康経営支援による誘客促進は、蔵王高原坊平の民間組織を中心に展開し、県外・首都圏企業等に対して提案活動を本格化するとともに、宿泊型新保健指導ツアーは、これまでの実施先に再開を打診します。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

財政課

事業

観光施設管理費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費

施策

3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 インバウンドの推進

事業概要

市役所庁舎にかみのやま温泉のネオンを点灯し、山形新幹線の乗客などに向け、温泉を資源とした観光地であることのPRを行います。

目的

本市が温泉を資源とした観光地であることの情報発信に加え、かみのやま温泉の知名度向上につなげるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	かみのやま温泉の知名度向上に資する情報発信がされている状態	知名度向上のための必要な整備がされている状態	適正に維持管理を行いました。	—	—
活動指標	庁舎ネオンの年間点灯日数	365 日	365 日	—	—
事業費（千円）		27	24	—	—
従事人工					

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、適正な維持管理に努めます。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	市民生活課	事業	環境衛生施設管理費	予算科目	01一般会計・04衛生費・01保健衛生費・04環境衛生費
施策	3－5－2 体験型観光の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

公衆便所の適切な維持管理と、公衆浴場の魅力を高め利用者増を目的とする事業に支援を行います。

目的

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条第5号」の規定に基づき、公衆便所を衛生的に維持管理するため。また、温泉町を象徴する文化・地域資源である公衆浴場の魅力を高める取組に支援するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	快適な生活環境が整備されている状態	公衆便所の適切な維持管理及び公衆浴場への機器更新等が行われている状態	公衆便所の適切な維持管理及び公衆浴場の魅力を高める事業の支援として補助金を交付しました。	公衆便所の適切な維持管理が行われている状態	公衆便所の適切な維持管理が行われている状態
活動指標	公衆便所維持管理箇所数	3 箇所	3 箇所	3 箇所	3 箇所
	公衆浴場へ補助件数	4 件	3 件	—	—
事業費（千円）		4,886	4,212	1,757	1,757
従事人工		0.4	0.4	0.4	0.4

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

公衆浴場への補助件数については、令和3年度に予定していた新湯共同浴場が補助要件である営業許可が年度末まで間に合わず、補助金申請をしない旨の申出があったため減となっております。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、公衆便所を衛生的に維持管理してまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産振興事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

観光誘客を図るため、市内関係団体等が実施する事業を支援するとともに、首都圏等ではかみのやま温泉を宣伝PRする観光推進員を委嘱します。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客と受入環境向上を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	市内関係団体等の活動を支援することにより、観光地としての受入れ態勢が整備され、観光客が増加した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上しました。	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態
活動指標	エコ一号運行回数	644 回	622 回	644 回	644 回
	観光推進員委嘱者数	23 人	23 人	23 人	23 人
事業費（千円）		3,285	2,224	3,285	3,285
従事人工		0.7	0.7	0.7	0.7

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

エコ一号運行回数については、悪天候による運休が多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

観光関係団体との連携を一層強めながら、コロナ禍でも周遊が見込める観光振興に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

インバウンド推進事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進

事業概要

本市観光振興に資するインバウンド関連事業について、J N T O（日本政府観光局）の会員となり必要な情報を得ながら、広域的に他自治体と市内外観光関係者と連携し海外観光プロモーションや受入環境向上に対する支援を行います。

目的

他自治体や市内外の観光関係団体との連携を通じて外国人旅行者の誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	海外での本市の認知度が向上し、本市を訪れる外国人旅行者が増加した状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施しましたが、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者は増えていませんでした。	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態
	活動指標				
	海外に向けた情報発信等事業数	4 事業	5 事業	4 事業	4 事業
事業費（千円）		999	682	999	999
従事人工		1.0	1.0	1.0	1.0

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により海外からの観光客の渡航が制限されましたが、手法を工夫したり県との連携を深めたりしながら情報発信に努めたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

インバウンド回復に向けて、国や県、他自治体、観光関係団体と連携し受入環境を強化するとともにプロモーションの強化にも努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産関係団体助成費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

選ばれる観光地域づくりを進め、本市ならではのまつり行事に対する支援を行います。

目的

観光地域としてのにぎわいづくりを実施し誘客につなげ、観光地域づくりの推進と地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	まつり行事の充実によるにぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで、一定のにぎわいが創出されました。	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態
活動指標	支援団体数	7 団体	3 団体	7 団体	7 団体
事業費（千円）		970	934	4,420	4,420
従事人工		0.6	0.6	0.4	0.5

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により各種まつり行事が中止になったり、人を密集させることができなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

ウィズコロナでのまつり行事開催について、実施主体とも協議しながらにぎわい創出に努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（新生活様式対応）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

蔵王坊平観光協議会が新型コロナウイルス対策を講じながら、自然の中でのワーケーションを進める取組に対して必要な経費を支援します。

目的

新型コロナウイルス感染拡大により自然での過ごし方が見直されているなか、企業が従業員の健康に留意しつつ円滑な経済活動ができるようなワーケーション環境を提供することで、蔵王高原坊平エリアの持続可能な観光地域づくりを推進するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	上山市の地理的特性や地域資源を活用した戦略的なプロモーションが実施され観光客が増加した状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされた状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされました。	—	—
活動指標	ガイドマップ配布部数	60,000 部	50,000 部	—	—
	広域連携自治体数	21 自治体	21 自治体	—	—
事業費（千円）		21,600	18,313	—	—
従事人工		0.8	0.8	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により全国的に観光周遊が困難な状況になったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 観光・ブランド推進課 事業 観光施設管理費 予算科目 01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費

施策 3-5-2 体験型観光の推進 創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 インバウンドの推進

事業概要

上山城やアビヤント・K等の観光施設の適正な管理等を行うことにより受入環境の整備を図るとともに、観光案内所にて情報発信を行います。

目的

上山城を始めとする観光施設の安全性の向上と適切な管理を通じて、来訪者が安心して観光できる環境を整備するとともに、観光案内所にて情報発信を行い観光周遊につなげるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	観光施設の受入れ環境が整備され観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備されましたが、観光客は増加しませんでした。	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態
活動指標	上山城・観光案内所開設合計日数	677 日	677 日	677 日	677 日
事業費（千円）		77,533	67,864	85,471	85,471
従事人工		1.0	1.0	1.0	1.0

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費が大きく減額された主な理由は、上山城指定管理料において職員の退職や業務効率化などにより減額変更したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

施設ごとに感染対策を講じるとともに利用者へも感染予防を呼びかけ、利用者も施設スタッフも安全に施設運営できる環境づくりに努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

蔵王高原観光施設管理費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費

施策

3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

蔵王高原坊平の観光施設を適正に維持管理等を行うことにより受入環境の整備を図ります。また、県、山形市と連携し蔵王のブランド化を図ります。

目的

キャンプ場をはじめとする観光施設の安全性の向上と適切な管理を通じて、来訪者が安心して観光できる環境を整備し、観光誘客につなげるため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	観光施設の受入れ環境が整備され観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理により受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理により受入れ環境が整備され、観光客が増加しました。	観光施設の適正な維持管理により受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理により受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態
活動指標	蔵王坊平キャンプ場開設日数	153 日	147 日	153 日	153 日
	支援団体数	5 団体	5 団体	5 団体	3 団体
事業費（千円）		27,419	26,829	19,386	14,761
従事人工		0.6	0.6	0.8	0.7

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

蔵王坊平キャンプ場開設日数については、熊の出没により安全確認のために休場したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

感染対策を講じるとともに利用者へも感染予防を呼びかけ、利用者も施設スタッフも安全に施設運営できる環境づくりに努めてまいります。

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（感染防止対策）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費

施策

3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 インバウンドの推進

事業概要

上山城トイレの大便器の洋式化及び小便器水洗の自動感知器設置、手洗い場の自動感知器設置をするための改修工事を実施します。

目的

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぎながら、県内外からの観光客に安心安全に上山城を利用してもらうため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	観光施設の受入れ環境が整備され観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備されましたが、観光客は増加しませんでした。	—	—
	活動指標				
	上山城・観光案内所開設合計日数	677 日	677 日	—	—
	事業費（千円）	2,709	2,708	—	—
	従事人工	0.4	0.4	—	—

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

インバウンド推進事業費（繰越）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進

事業概要

本市観光振興に資するインバウンド関連事業について、J N T O（日本政府観光局）の会員となり必要な情報を得ながら、広域的に他自治体と市内外観光関係者と連携し海外観光プロモーションや受入環境向上に対する支援を行います。

目的

他自治体や市内外の観光関係団体との連携を通じて外国人旅行者の誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	海外での本市の認知度が向上し、本市を訪れる外国人旅行者が増加した状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施しましたが、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えませんでした。	—	—
	活動指標				
	海外に向けた情報発信等事業数	4 事業	5 事業	—	—
	事業費（千円）	9,938	5,408	—	—
	従事人工	1.0	1.0	—	—

理由 ※令和３年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大により海外からの観光客の渡航が制限されましたが、手法を工夫したり県との連携を深めたりしながら情報発信に努めたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

令和3年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

建設課

事業

観光施設管理費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費

施策

3－5－2 体験型観光の推進

創生総合戦略

事業概要

アビヤント・Kやかみのやま温泉駅駐車場、かみのやま温泉駅東側駐車場等の適正な維持管理を行います。

目的

アビヤント・Kやかみのやま温泉駅駐車場、かみのやま温泉駅東側駐車場等を適正に維持管理し、利用者に快適で安全・安心な場を継続的に提供するため。

区分		令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
目標	アビヤント・Kや駅駐車場が適正に維持管理され、安全・安心に利用できる状態	施設内での事故0を達成している状態	委託による警備・点検・清掃業務を行うとともに、関係団体と協力しながら施設の維持管理に努めました。	施設内での事故0を達成している状態	施設内での事故0を達成している状態
	活動指標				
	定期点検日数	365 日	365 日	365 日	365 日
事業費（千円）		9,714	9,480	16,413	9,762
従事人工		1	1	1	1

理由 ※令和3年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

委託による警備・点検・清掃業務を行うとともに、関係団体と連携協力のもと、危険箇所や修繕箇所の把握に努め、改善を図ります。